



12月のナレッジだより

先月のテーマ

「いのちをまもる図鑑」& AIでプレゼン資料作り

本屋さんの人気コーナーにあった「いのちをまもる図鑑」（池上彰 監修）、不思議（シユール？）なイラストに惹かれ購入したところ、おもしろい！

子ども達に本当に知りたい事柄が、ぎっしり詰まっています。本当の知識とはこういう事だと実感したので、授業に取り入れてみました。AI（Gemini）でイラストを描いてもらい、プレゼン資料をスクラッチでプログラミングして作りました。



「危険生物編」に的をしぼりました。「クマに遭遇したら？」「スズメバチが襲ってきたら？」「ヒルに噛まれたら？」等があり、テーマは自分で選びます。

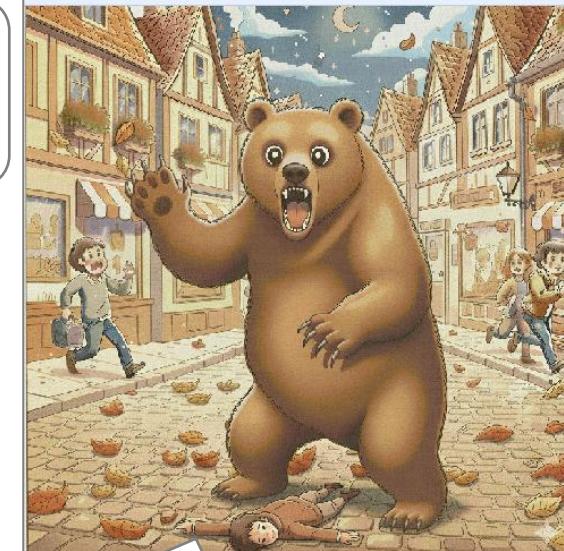
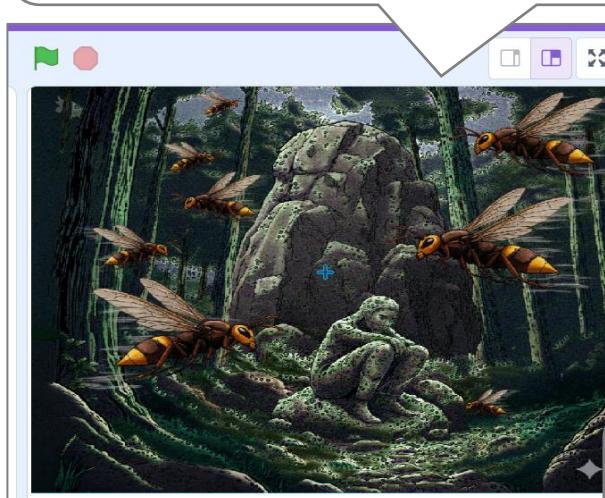
Gemini

GoogleのAI「Gemini」で、プレゼン資料に必要な5枚のイラストを描いてもらいます。
ところが、これがなかなかうまくいきません。
何度もプロンプト（指示）を変えながら、やつと思った通りのイラストが出来上がりました！

プロンプトには入力が必須です。
ローマ字入力が苦手な生徒は、ここで、
かなり成長しました！

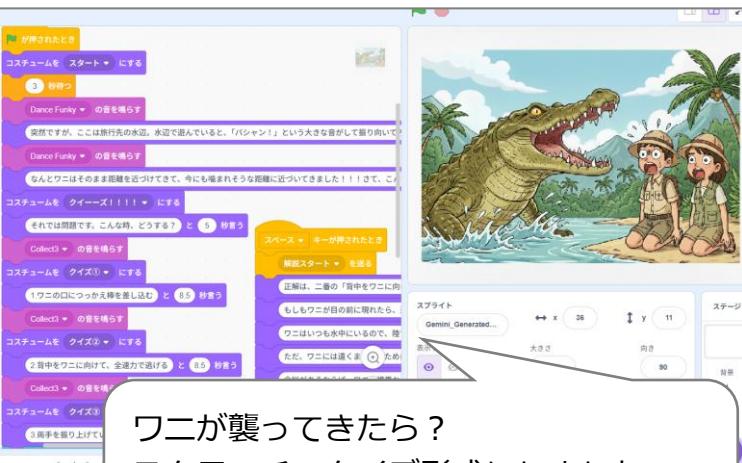


スズメバチが襲ってきたら？
このイラストのように、石のようにじっとするのが正解！

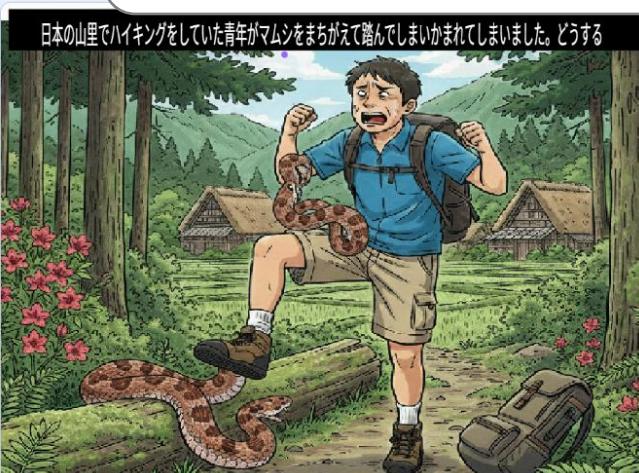


クマに出くわしたら？ このイラストのように、死んだふりはダメですよ！

ワニが襲ってきたら？
スクラッチでクイズ形式にしました。
正誤判定付きのプログラムです。



日本の山里でハイキングをしていた青年がマムシをまちがえて踏んでしまいかまれてしまいました。どうする



マムシに噛まれたら？⇒ドラマなどでよく見る「毒を口で吸いだす」のはNG。
傷口を洗って、病院へかけつけましょう。

■「AI」はスゴイ！
■指示はけっこう難しい！
というのが、結論でした。

AIを授業で使ってみて・・・

約3年前、ChatGPTがリリースされ、衝撃を受けたのを覚えています。そして、翌年、「AI」を取り入れた授業を実施しました。「授業でAIをつかってよいのか？」という葛藤がありましたが、最新技術はとても魅力的です。使い方や注意事項を身につけた方が、子ども達のためによいのでは？という結論に達しました。

当時はGoogleのAIはまだなく、マイクロソフトの「コパイロット」というAIをつかって、オリジナルの絵本を作る授業にしました。ストーリーをAIといっしょに考え、イラストも描いてもらいます。

例えば、桃太郎をベースに、近未来のスペース桃太郎、江戸赤ずきんちゃんなどです。

あれから2年しか経っていないのに、「AI」は私たちに生活に欠かせません。

今までは「Google検索」で「キーワード」（大分類、分類など）を指定する方法を、生徒に指導していましたが、今では、それすらも必要ありません。「AI」に質問形式に問い合わせると、答えを導きだしてくれるので。

うーん、こうなると、教育を根本から考えなくては、とさえ思ってしまいます。

ただ、今回の授業を振り返ってみると、プロンプト（指示）がうまく書ける生徒は、「全体像を把握し、つねにゴールを意識して取り組む」ことができています。

「何のために、この作品をつくるのか」、目的意識をもって取り組む事の大切さを感じました。

クリスマスイベントは「トイオ」「MESH」「ペイントアプリ」といろいろ♪♪

12月の後半2週間はクリスマスイベントです。ナレッジにある、いろいろなプログラミングツールを使って楽しみました。
(クラスによって、イベントの内容は異なります)



トイオをつかったスプーン玉運び。
MESHの動きセンサーに当たったら、失格です！よ～い、スタート♪♪



あるクラスでは、ペイントアプリでイラストを描いてバック作り（現在進行形）



【重要】年末年始のお休み

- ・水・木・金曜日コースのお休み：12月24日（水）～1月6日（火）
- ・土曜日コースのお休み：12月28日（日）～1月6日（火）※12月27日が年内最後の授業
(土曜日コースは7月に経営祭りでお休みだったため、1週遅くまで授業があります)

授業参観のご案内

2月25日（水）～28日（土）に、授業参観を開催します。
授業終了の30分前からスタートし、生徒の作品発表を行います。

今月のテーマ

- ✓ (引き続き) AIにイラストを描いてもらい、「危険生物」図鑑をつくろう